

Information

日本精神保健看護学会 第29回学術集会・総会

日時▶6月8日(土)～9日(日)

会場▶愛知県産業労働センター「ウインク
あいち」(名古屋市)

テーマ▶当事者・家族・支援者を結ぶ 精神
保健看護の理論と実践—私たちは声をき
けているか?

プログラム▶会長講演「家族ケアの実践と
エビデンス」香月富士日(名古屋市立大
学)／特別講演「精神疾患をもつ人を支え
る包括的ケア」大島巖(日本社会事業大
学、地域精神保健福祉機構 COMHBO)／
教育講演①「WRAP の日本への導入と普及
—ピアの力を信じて」坂本明子(久留米大
学)／②「オープンダイアログの臨床現場
での活用」下平美智代(リカバリーサポ
ートセンターACTIPS)／③「身体疾患を持つ
方の不安抑うつケアと精神疾患を持つ方
ががんになったときのケア」明智龍男(名
古屋市立大学大学院)／シンポジウム「リ
カバリーを目指す支援—家族ケアの重要性
(仮)」木村尚美(ひだクリニック)、家族、
淵野真広(愛知県精神医療センター)、加
藤明美(愛知県心身障害者コロニー中央病
院)／市民公開講座「マインドフルネスと
臨床瞑想法」大下大圓(飛騨千光寺／日本
スピリチュアルケア学会)／イブニングセ
ミナー：映画上映「夜明け前—呉秀三と無
名の精神障害者の100年」／リカバリー
トーク「自分らしく人生を歩む人々の声を
聴く」

事前登録締切(受付および入金)▶5月10
日(金)正午まで

参加費▶事前登録：会員8000円、非会員
1万円、当日受付：会員1万円、非会員1
万2000円、当日受付：会員1万円、非会
員1万2000円、学生(院生除く)3000
円、当事者・家族1000円

登録方法▶下記学会ホームページの登録
フォームより

問い合わせ先▶ユピア内 問い合わせ窓口
〒456-0005 愛知県名古屋市熱田区池内
町3-21

☎ 052-882-9612

✉ japmhn29@yupia.net

<http://japmhn29.yupia.net/index.html>

ストーマリハビリテーション講習会 第16回リーダーシップコース

日時▶7月24日(水)～27日(土)

会場▶東京慈恵会医科大学附属第三病院
(東京都狛江市)

内容▶学習と技能評価／上皮／排泄／ス
トーマ関連用品／人間／リハビリテーシ
ョン／ケア／社会／性学／医療連携など、グ
ループワークを中心とした講義

受講資格▶

- 1) 医師
- 2) 看護師で下記講習会のいずれかを修了
している者

・ストーマリハビリテーション講習会基礎
コース、同上級コース、同実践コース、
同理論コース、リーダーシップコース

・各地域のストーマリハビリテーション講
習会基礎コース(北海道、東北、福島、
北関東、埼玉、群馬、栃木、東関東、東
京、神奈川、東海、岐阜、北越、甲信、
北信越、関西、中四国、中国、四国、九
州)

- 3) ET および皮膚・排泄ケア認定看護師
の資格を有する者

定員▶約70名

受講料▶4万円

申込方法▶

- 1) 下記①～④の事項を明記した申込書
(A4、ワープロ使用)

①氏名(ふりがな)、②所属施設名および
所属部署、その郵便番号、住所、電話・
FAX 番号(申し込み後の施設変更は不採
用)、③ストーマケアの経験年数、④受講し
た講習会名とその年度(ETの場合はス
クール名と修了年度^{*}、皮膚・排泄ケア認
定看護師の場合は修了年度^{*}、医師は泌尿
器科、外科系の別と経験年数を記載)

- 2) 修了証書のコピー(※それぞれ修了証
書のコピーをA4に縮小し同封のこと)

- 3) 所属長の署名捺印がある推薦状(特別
な書式なし)

- 4) 返信用葉書(所属施設住所記載のも
の)

なお、必要書類の不備は選考の対象外。ま

た、1施設1名の応募に限る。

応募期間▶4月1日(月)～5月9日(木)到
着分

宛先▶ストーマリハビリテーション講習会
実行委員会事務局 三浦英一郎

〒243-0121 神奈川県厚木市七沢516
神奈川リハビリテーション病院外科

問い合わせ先▶

- 1) 神奈川リハビリテーション病院(外科
三浦英一郎、または皮膚・排泄ケア認定
看護師 長堀エミ)

☎ 046-249-2503

☎ 046-249-2502

- 2) 町田市民病院 池内健二

✉ srjimukyoku@me.com

<http://www2.convention.co.jp/sr-seminar/>

臨床実践の現象学会 第5回大会

日時▶8月10日(土)

会場▶東北医科薬科大学(仙台市)

テーマ▶死生の語りの現象学

特別企画▶大ラウンドテーブルディスカ
ッション「死生の語り」田代志門(国立がん
研究センター)、金菱清(東北学院大学)、
福島裕子(岩手県立大学)／一般演題

事前参加登録▶5月7日(火)～7月31日
(水)

※詳細は下記ホームページ参照

参加費▶事前登録1500円、当日参加
2000円

問い合わせ先▶西尾美里

✉ clinical.phenomenology@gmail.com

<http://clinical-phenomenology.com/meeting/>

第24回3学会(日本胸部外科 学会・日本呼吸器学会・日本麻 酔科学会)合同呼吸療法認定 士認定講習会および認定試験

【講習会】

日程▶

A班8月24日(土)・25日(日)

B 班 8 月 26 日(月)・27 日(火)

C 班 8 月 28 日(水)・29 日(木)

D 班 8 月 30 日(金)・31 日(土)

会場▶ベルサール新宿グランド（東京都新宿区）

講義内容▶血液ガスの解釈／呼吸機能とその検査法／呼吸不全の病態と管理／呼吸リハビリテーション／酸素療法／人工呼吸器の基本構造と保守および医療ガス／気道確保と人工呼吸／NPPV とその管理法／開胸・開腹手術後の肺合併症／小児の呼吸管理／人工呼吸中のモニター／呼吸不全における全身管理

定員▶合計 4500 名（定員に達し次第受付終了）

受講資格▶1 と 2 とともに満たすこと

1. 以下 a)～e) の免許および実務経験年数（免許登録日以降申請書類提出日まで）を有する者

a) 臨床工学技士（2 年以上）、b) 看護師（2 年以上）、c) 准看護師（3 年以上）、d) 理学療法士（2 年以上）、e) 作業療法士（2 年以上）

2. 上記対象者で、申請書類提出日から過去 5 年以内に認定委員会が認める学会や講習会などで 12.5 点以上の点を取得している者（受講証、または修了証の写しを申請書類に添付）

受講料▶2 万円

【認定試験】

日時▶11 月中旬～下旬の日曜日（7 月上旬に決定）

会場▶東京都内（7 月上旬に決定）

受験資格▶①第 24 回認定講習会受講者、②第 24 回認定講習会受講免除者（受講した年度を含めて 3 年間受験資格あり）

受験料▶1 万円

定員▶4500 名

受講・受験申し込み▶実施要領（申請書類）をダウンロードの上、「特定記録郵便」にて申請

ダウンロード可能期間▶3 月 1 日(金)10:00～29 日(金)17:00

受付期間▶4 月 15 日(月)8:00～同 22 日(月)17:00

【講習会受講免除希望者】(第 22～23 回 認定講習会受講者)

申請書類のダウンロード可能期間▶5 月 8

日(水)10:00～6 月 7 日(金)17:00

受付期間▶5 月 8 日(水)～6 月 28 日(金)

当日消印有効

※詳細は下記ホームページより

問い合わせ先▶医療機器センター内事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-34
本郷 MK ビル 2F

☎ 03-3813-8595（平日 10:00～12:00、13:00～17:00）

☎ 03-3813-8733

<http://www.jaame.or.jp/>

第 33 回日本看護歴史学会 学術集会

日時▶8 月 31 日(土)～9 月 1 日(日)

会場▶日本赤十字看護大学（東京都渋谷区）

テーマ▶高度実践時代に向けて看護と専門職のこれからを考える

プログラム▶会長講演「歴史に見る看護の専門職化のプロセス―高度実践と役割拡大に焦点をあてて」川原由佳里（日本赤十字看護大学）／教育講演「日本の高度実践看護の始まり、今、そしてこれから」岡谷恵子（日本看護系大学協議会）／招聘講演「The Evolution and Future of Advanced Practice (仮)」Julie A. Fairman (University of Pennsylvania)、通訳：遠藤花子（日本赤十字看護大学）／シンポジウム「高度実践時代に向けて看護と専門職のこれからを考える」塚本容子（北海道医療大学）、峯川浩子（常葉大学）、宇佐美しおり（熊本大学）

参加費▶事前参加登録（6 月 28 日まで）
会員 7000 円、非会員 8000 円、（当日受付）会員 8000 円、非会員 9000 円、学生（院生を除く）500 円、懇親会 4000 円

※振込確認をもって参加登録完了。詳細は学術集会ウェブサイト (<https://www.33jsnh.com/>) まで

【演題(口演・示説)募集】

一般演題名登録期間：4 月 30 日(火)まで
一般演題抄録提出期間：5 月 10 日(金)まで

※口演は発表時間 20 分、質疑応答 10 分、
示説は発表時間 15 分、質疑応答 5 分

※卒後 3 年以内に限り、在学中に取り組んだ卒業研究を発表できる（卒業研究発表は発表時間 10 分、質疑応答 5 分）

【応募資格】

1) 共同研究者も含めて本学会の会員であること

2) 入会は登録締切日（5 月 10 日）までに申し込みを済ませる（2018 年度中に会員である必要はない）

※入会申込は日本看護歴史学会のウェブサイト (<http://plaza.umin.ac.jp/~jahsn/invitation/>) より

【登録手順】

1) 学術集会ウェブサイトの入力フォーム (<https://ws.formzu.net/dist/S29532577/>) より

※申込み完了後、受付確認メールが自動送信される

【共通】

問い合わせ先▶日本赤十字看護大学内第 33 回学術集会事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-1-3

✉ 33rdjsnh@redcross.ac.jp

<https://www.33jsnh.com/>